

# 令和4年度6月定例記者会見 次第

日時：6月24日（金）13時30分

会場：糸島市役所 庁議室

## 【出席者】

〔伊都国記者会〕朝日新聞社、糸島新聞社、西日本新聞社、毎日新聞社、  
読売新聞社、NHK福岡放送局、時事通信社

〔糸島市〕市長、副市長、教育長

関係部課 （総務部）危機管理課、（経営戦略部）企画秘書課  
（建設都市部）建設課、（経済振興部）商工振興課  
（産業振興部）水産林務課、農業振興課

## 1 市長あいさつ

## 2 案件

### （1）市長発表

①燃油価格高騰対策支援について

水産林務課  
農業振興課

②給電可能車両派遣訓練の実施について

危機管理課

③企業版ふるさと納税の導入について

企画秘書課

### （2）その他

①プレミアム商品券（電子版）について

商工振興課

②狭あい道路整備事業の推進について

建設課

## 3 懇談・その他

■次回定例記者会見の開催日時(予定)

日時：7月26日（火）13時30分～

場所：糸島市役所 庁議室

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業（原油価格・物価高騰対応分）  
**第一次産業従事者（農業者・林業者・漁業者）の  
燃油価格・物価高騰対策を支援**

**1. 補助金創設の背景**

長期化する新型コロナウイルス感染症対策や近年の不安定な世界情勢により、燃油や肥料、飼料等が高騰しており、第一次産業従事者の経営がひっ迫しています。

この事業では、国の地方創生臨時交付金を活用し、農業者、林業者及び漁業者に対して使用する燃油等に対する補助金を交付することで、事業者の安定経営を支援し、本市の第一次産業の持続的な発展を目指します。

**2. 補助金の概要**

(1) 燃油価格の高騰に対する支援	
対象者及び 予算額	農業者▶市内に加温ハウスを持つ園芸事業者（約300事業者） 補助金：加温施設10aあたり60,000円 総額72,240,000円
	林業者▶市内の林業事業者（8事業者） 補助金：1リットル当たり最大20円 総額1,191,000円
	漁業者▶糸島漁業協同組合の組合員で、糸島漁協を通じて給油している漁業者（382人） 補助金：1リットル当たり最大20円 総額50,000,000円
限度額	1事業者当たり1,000,000円
対象期間	令和4年5月1日～令和4年12月31日
(2) 畜産用飼料価格の高騰に対する支援 ※福岡県内で実施する市町は本市のみ	
対象者及び 予算額	畜産事業者（約60事業者） 総額26,918,000円
補助額	各経営体の飼養規模に応じた額
限度額	1事業者当たり1,000,000円

◆問い合わせ先◆

【農業者への支援】農林水産部 農業振興課 担当：岩田

電話番号：092-332-2087 メール：nogyoshinko@city.itoshima.lg.jp

【林業者・漁業者への支援】農林水産部 水産林務課 担当：大原、松尾

電話番号：092-332-2088 メール：suisanrinmu@city.itoshima.lg.jp



#### 4 訓練内容

- ①09：45 糸島市から給電可能車両の派遣を要請
- ②09：50 YMP 事務局が各企業へ派遣可能車両を確認、車両派遣を依頼  
※派遣車両は8台：トヨタプリウスなどの給電機能付車両
- ③10：15 車両引渡し指定場所へ向けて給電可能車両を派遣、  
引渡し場所到着（交流プラザ志摩館前）
- ④11：30 給電車両の給電方法等について取扱い訓練実施



#### 【問い合わせ】

糸島市役所 総務部 危機管理課

樗木・熊本・小金丸

電話：092-332-2110

FAX：092-324-0239

e-mail：kikikanri@city.itoshima.lg.jp

# 企業版ふるさと納税を始めました

## 1 企業版ふるさと納税の概要

企業版ふるさと納税は、国が認定した市の地方創生プロジェクトに対して企業が寄附をすると、企業が税制上の優遇措置が受けられる仕組みです。

本市も令和4年度から本制度を導入し、官民連携によるまちづくりを推進し、地域のよりよい暮らしを実現するため、市外企業に向けたPRなど、寄附額の向上を図っていきます。

寄附額	
通常の寄附	企業版ふるさと納税を活用した寄附
損金算入	税額控除
約3割	最大6割
	企業負担 約1割

### 企業の寄附要件

- ・本制度で寄附ができるのは、糸島市外に本社がある企業です。
- ・寄附の代償として、市から経済的な利益の供与は禁止されています。
- ・10万円以上の寄附が対象になります。

## 2 糸島市企業版ふるさと納税の対象事業

まち・ひと・しごと創生糸島市総合戦略に掲げる事業が対象になります。

「地域の担い手育成に使ってほしい」、「観光の分野に使ってほしい」など、企業の要望に応じて広く寄附を受け、市の事業に充てて活用することができます。

寄附の対象となる主な事業は、別紙パンフレットをご参照ください。

【問い合わせ先】  
糸島市 経営戦略部 企画秘書課  
行政改革推進係 担当:岡、井上  
電話番号:092-332-2061  
メール:kikakuhisho@city.itoshima.lg.jp

## 市長あいさつ

糸島市はこれまで積み上げてきた「ブランド糸島」の効果が発揮し、「住んでよし、訪れてよし」のまちとして、観光客や移住者から評価を得ています。

いま、将来の人口減少を見据えつつ、持続可能なまちを実現するため、「ワンランク上のまちづくり」に取り組んでいます。

これは行政や地域の自立度や市民の安心感を高め、糸島の魅力をさらに磨き上げることで、行政サービスや暮らしの質的な向上を図り、住み続けたいと思えるまちづくりです。

「ワンランク上のまちづくり」の実現には、官民連携の視点が不可欠です。企業の皆さまのご支援をお願い申し上げます。



糸島市長 月形 祐二

## 企業様のメリット

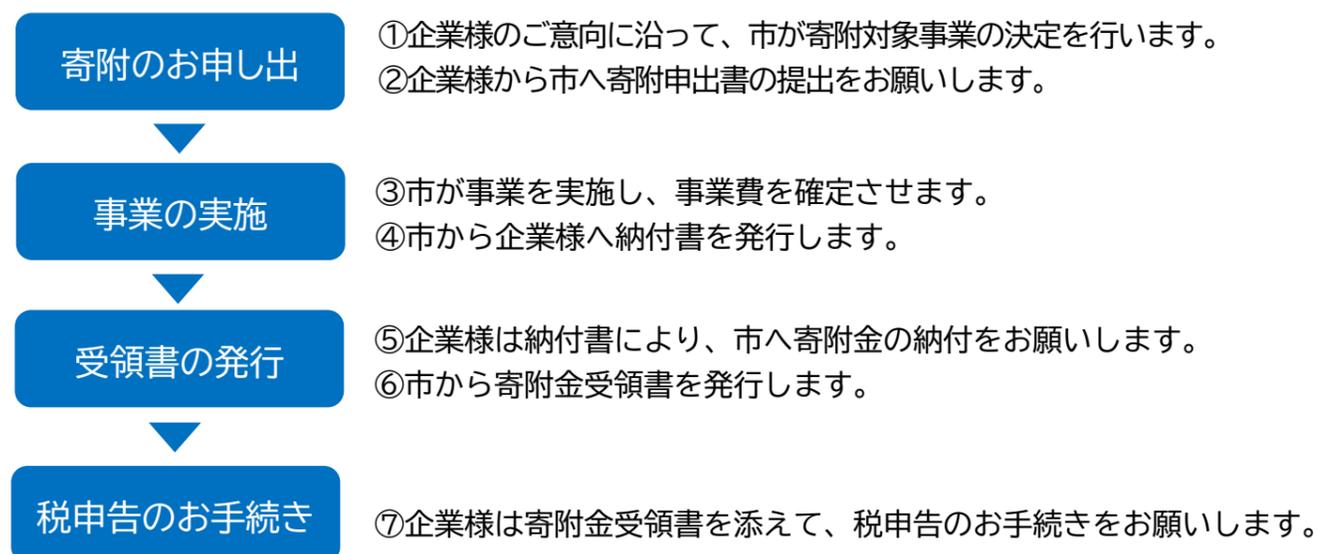
- ①糸島市や地域が企業とつながり、地域資源を活かした新たな事業の展開が期待できます。
- ②地域の支援、SDGs の達成に向けて取り組む社会貢献企業として、PR 効果が期待できます。
- ③寄附によって税負担が軽減され、寄附額の約1割が実質負担になります。

寄附額		
通常の寄附	企業版ふるさと納税を活用した寄附	
損金算入	税額控除	企業負担
約3割	最大6割	約1割

### ※注意事項

本制度を活用して寄附ができるのは、糸島市外に本社がある企業です。寄附の代償として、経済的な利益の供与は禁止されています。1回あたり10万円以上の寄附が本制度の対象になります。

## 寄附の基本的な流れ



糸島  
ITO  
SHIMA

観光地として人気の高い「桜井二見ヶ浦」

## 福岡県糸島市

## 企業版ふるさと納税のご案内

～糸で結ばれるワンランク上のまちづくり～

糸島市は、福岡県西部の糸島半島に位置し、北側には玄界灘に面した美しい海岸線が広がり、南側には脊振山系の山々が連なっています。中間部には田園地帯が広がり、JR 筑肥線(福岡市営地下鉄と直結)と国道 202 号沿線を中心に市街地が形成され、福岡市中心部や JR 博多駅、福岡空港への交通利便性も高く、近年、観光客・移住者が増加しています。



企業版ふるさと納税(地方創生応援税制)とは

企業版ふるさと納税は、国が認定した地方公共団体の地方創生プロジェクトに対して企業が寄附をすると、税制上の優遇措置が受けられる制度です。実質の企業負担が寄附額の約1割まで軽減されます。皆さまのご支援をお願いします。

(お問い合わせ)

糸島市 経営戦略部 企画秘書課 行政改革推進係

〒819-1192 福岡県糸島市前原西一丁目1番1号

電話:092-332-2061

Eメール:kikakuhisho@city.itoshima.lg.jp



## 糸島市の主なプロジェクト（主な寄附対象事業）

以下は一例です。「第2期糸島市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に位置づけられる事業が寄附対象です。その他の事業も受け付けておりますので、詳細はお問い合わせください（裏面）。



糸島市ホームページ

### 分野1 担い手の発掘・育成と新たな働き方の実現

#### “糸島しごと”への意識の醸成

- ・全小中学校で職業体験や“糸島しごと”の学習を実施
- ・中学生向けの起業家教育講座
- ・大学生のインターンシップ研修 など

#### 農林水産業の担い手の育成と経営感覚の醸成

- ・ICT や先端技術を活用した生産技術・ノウハウ伝承支援
- ・新規就農・漁や経営安定、農地の確保などに向けた支援
- ・新規就業者への空き家情報の提供 など

#### 多様な人材の発掘とマッチング

- ・外国人労働者の受け入れ環境の整備・充実
- ・新卒学生の糸島市内就職に向けた大学などへPR強化
- ・シニア仕事マッチングの支援 など

#### 新たな働き方や働きやすい環境づくり

- ・福岡都市圏に向けた「週末副業」の情報発信
- ・地方創生テレワークの体験・啓発など
- ・働き方改革推進の支援 など



自動操舵による農業用機械



大学生による小学校での授業



子育て世代のテレワーク

### 分野2 産業間・産学金官連携などによる地域経済の活性化

#### 産学金官連携による商品・サービスの高付加価値化

- ・新たな商品・サービスなどの開発支援
- ・加工品の製造・販売及び糸島産品の販路拡大
- ・ICTやロボットなどの先端技術の導入支援 など

#### 企業誘致と起業支援

- ・学生起業支援制度の新設、九州大学などでの起業教育の充実
- ・首都圏などの企業のサテライトオフィスの誘致
- ・スタートアップ支援のためのネットワーク構築
- ・糸島サイエンス・ヴィレッジの実現に向けた環境整備 など

#### 観光客の滞在時間延伸による市内消費の拡大

- ・体験型観光メニューなどの開発や情報発信
- ・多言語対応やキャッシュレス決済など、インバウンド対策
- ・民間との連携やICTを活用した地域交通体系の検討 など



官民連携によるビッグデータやAIの活用



九州大学周辺サイエンス・ヴィレッジの整備



糸島産品の海外販路開拓イベント



観光周遊バス「HOP ON BUS」

### 分野3 市内受発注の促進による市内消費の拡大

#### 企業間連携などによる市内消費の拡大

- ・商品やサービスの情報一元化による産業間・企業間の受発注の仕組の構築
- ・展示商談会の開催 など

#### 市内消費拡大の推進

- ・生産者と消費者をつなぐ顔の見える化の促進
- ・WEB販売の取扱市内産品・店舗の拡大に向けた啓発
- ・糸島市内量販店での糸島産コーナーの設置促進 など



官民連携による糸島産品のネット通販

#### 農林水産物の消費拡大と地産地消の推進

- ・糸島市内の直売所が連携した取組の支援
- ・地産地消応援団のPR強化
- ・小中学校の給食での地産地消の拡大 など



地産地消店舗の拡大支援



### 分野4 まちの総合力アップ

- ・人口減少地域対策(移住・定住・関係人口)
- ・地域コミュニティ(交流・人材育成)
- ・環境保全(自然景観保全・快適な生活空間の維持)

- ・結婚・出産・子育て・教育環境(郷土愛の醸成)
- ・人権・多文化共生(交流・人材育成) など



子どもの国際交流の推進



自然環境の保全や快適な暮らしの維持



子ども向け天体観測会



地域での自主防災活動の促進

## 糸島市商工会 令和4年度第2弾 プレミアム付電子商品券 2億円分販売

新型コロナウイルス感染拡大により売上が減少した市内商工業者を支援し、地域経済の回復とキャッシュレス決済の普及を図るため、20%お得なプレミアム付電子商品券を販売します。

### 目的

- 「福岡県プレミアム付き地域商品券による地域経済活性化支援事業」に対し、市がプレミアム分を一部補助することで事業効果を高め、地域内消費の喚起により商工業者の利用を増やし、地域経済を回復させる。
- 店舗と利用者の感染リスクを軽減し、キャッシュレス決済の普及を図る。

### 事業概要

- ・実施主体・・・糸島市商工会
- ・発行管理運営業務委託先・・・株式会社まちのわ
- ・商品券販売額・・・2億円
- ・プレミアム率・・・20%
  - 県のプレミアム助成率・・・10/100 (2,000万円)
  - 市のプレミアム助成率・・・10/100 (2,000万円)
- ・発行総額・・・2億4,000万円



### 商品券概要

名称	いとしま Pay (糸島市商工会プレミアム付電子商品券)
発行冊数	20,000 セット
販売価格	10,000 円 / 1 セット (1 人 10 セットまで)
商品券額面	12,000 円分 (プレミアム率 20%)
1 セットの構成	全加盟店共通券 5,000 円 中小加盟店舗専用券 7,000 円 ※中小加盟店舗・・・売場面積 500 m <sup>2</sup> 以下の店舗 ※商品券は 1 円単位で利用できます。
商品券取扱店舗	応募による登録加盟店舗 ※会員・非会員を問わず募集を行い、350 店舗を目標とする。 ※加盟店は、専用ホームページ及び専用アプリで確認できます。
申込期間	7月1日(金) 9時～7月31日(日)
申し込み方法	モバイル端末(スマートフォンなど)から専用アプリをダウンロードして申し込み ※糸島市民以外の方も申し込みできます。

購入方法	<p>当選者には、8月1日（月）にメールで通知。</p> <p>指定日までに全国のコンビニエンスストア（セブンイレブン、ローソン、ファミリーマート、デイリーヤマザキ、ミニストップ）で購入。</p> <p>※応募多数の場合は抽選になります。</p> <p>※指定日までに購入できない場合はキャンセル扱いとなります。</p>
利用期間	<p>8月1日（月）9時～令和5年1月31日（火）</p> <p>※利用期間を過ぎた商品券は利用できません。</p> <p>※未使用の残高の返金もできません。</p>
注意事項	<p>同じ名義での複数応募はできません。</p> <p>予約申し込みが発行額に達しない場合は8月8日から先着順で販売します。</p> <p>キャンセル枠が発生しだい、先着順で追加販売します。</p>

## 商品券利用のイメージ



予 算 99,417千円

➢プレミアム分：80,000千円（内訳：紙60,000千円、電子20,000千円）

➢事務費：19,417千円（紙及び電子を合わせた額）

### 【問い合わせ先】

糸島市 経済振興部商工振興課 商工労働係  
 担当：中島・上田

電話：332-2080

メール：shokoshinko@city.itoshima.lg.jp

参考

プレミアム付商品券（紙）

名称	糸島市商工会プレミアム付商品券
発行冊数	60,000 冊
販売価格	10,000 円／1 冊（1 人 10 冊まで）
商品券額面	12,000 円分（プレミアム率 20%）
1 冊の構成	全加盟店共通券 5,000 円分（1,000 円×5 枚） 中小加盟店舗専用券 7,000 円分（1,000 円×7 枚） ※中小加盟店舗・・・売場面積 500 m <sup>2</sup> 以下の店舗 ※お釣りは出ません
商品券取扱店舗	716 店舗（令和 4 年 6 月 16 日現在） ※会員・非会員を問わず募集を行い、900 店舗を目標とする。 ※加盟店は、商工会ホームページに掲載。
申込期間	5 月 1 日（日）～5 月 31 日（火）
抽選結果	有効応募数は 7,501 人、61,306 冊（倍率約 1.02 倍） 6 月 7 日（火）に抽選会を実施し、7,340 人が当選。 当選者には、6 月 21 日（火）に購入券（引き換えはがき）を発送済 ※購入指定日及び予備日に購入できない場合は、キャンセル扱いとなります。 ※キャンセルが出た場合は、8 月以降に 2 次販売を行います。
利用期間	7 月 1 日（金）～12 月 31 日（土）

## 生活道路の充実で市民生活の安全を守る 狭あい道路整備事業を推進

地域集落の生活用道路のうち、幅員が狭いことで緊急車両の通行や車両の離合が困難な「狭あい道路」については、地元の要望に応じて、順次拡幅工事を進めています。

これにより、緊急車両の進入確保や、利便性の向上を図ります。

### 工事が完了した道路

路線名	小町2号線（志摩小金丸／親山行政区内） 別添位置図①参照
路線の特徴	県道船越前原線へのアクセス道路、可也小学校への通学路
工事区間延長	L = 240m
全幅員	【改良前】 2.4～3.2m 平均幅員 2.8m 【改良後】 4.0～4.4m
事業期間	令和元年度～令和3年度 令和元年度：道路詳細設計業務、令和2～3年度：道路拡幅工事
総事業費	約4,000万円
工事完成日	令和4年5月31日（火）

#### 【改良前】

幅員が狭く道路側溝が不十分



#### 【改良後】

幅員を確保し道路側溝の蓋を改良  
高低差がある東側にガードレール新設



## 新たに工事に着手する道路

路線名	田出浦線（西堂） 別添位置図②参照
路線の特徴	主要地方道大野城二丈線へのアクセス道路、怡土小学校への通学路
工事区間延長	L = 290m
全幅員	【改良前】 2.4~3.6m 平均幅員 3.0m 【改良後】 4.0~4.4m
事業期間	令和4年度~令和6年度 令和4年度：道路詳細設計業務、令和5~6年度：道路拡幅工事
総事業費	約 4,600 万円

### 【現況】

- 幅員が狭く、クランク部分が多いため、緊急車両の通行や車両の離合が困難
- 道路側溝の整備がされておらず、雨水などの路面排水が家屋に浸入している



### 【問い合わせ先】

糸島市 建設都市部 建設課 建設係 担当：田中、古川

電話番号：332-2076

メール：kensetsu@city.itoshima.lg.jp



至 志摩芥屋

一般県道船越前原線

至 志摩初

小金丸川

志摩小金丸

鏡山川

事業区間

七重田神社

鏡山地区自治会館

明骨堂

藤六神社

松島神社

位置図① 小町2号線





至 福岡

主要地方道大野城二丈線

主要地方道福岡早良大野城線

西堂交差点

西堂農村広場

至 三坂

須賀  
神社

市道田出浦線  
整備延長 L=290.0m

七俵溜池

福岡雷山  
ゴルフ倶楽部

赤崎溜池

位置図② 田出浦線

